

ルーラル・ミーティングinしまね（R3）開催

＝島根県農業農村整備推進協議会＝

県内19市町村で組織する島根県農業農村整備推進協議会（会長・楫野弘和大田市長）が主催する「ルーラル・ミーティングinしまね（R3）」が11月6日（7日は現地視察）に大田市で開催されました。今年のテーマは「農の営みから考える地域資源の循環」とし、農の営みという原点から持続可能な地域社会を考えることを目的に開催され、県・市町村、土地改良区及び多面的機能支払活動組織など約320名が参加しました。

当日、ルーラル・ミーティングに先立ち行われた「農業農村政策説明会」では、中山間地域の農林地の保全と地域運営組織（RM0）の形成について」と題して、農林水産省農村振興局農村政策部 地域振興課 富田晋司課長により講演が行われました。

続いて、楫野会長挨拶の後、進藤金日子参議院議員より「最近の農政をめぐる情勢と今後の展開方向」と題して、これからの農政の施策方向について講演がありました。

その後「美郷バレー構想」と題して嘉戸隆美郷町長と、「百姓天国の更なる挑戦」と題して農事組合法人百姓天国の三島賢三事務局長より事例紹介が行われ、最後には県農地整備課竹中課長をコーディネーターに、講演いただいた4名と、胡摩田弘孝大田市議会議員を加え5名のパネラーによりパネルディスカッションが行われました。地域資源を如何に最大限活用するかについて意見交換

が行われ、会場からも、地元の現状や対策について多数の意見が出るなど、活発な情報交換の場となりました。

2日目には現地研修が行われ、約60名の参加者が大田市野城地区（百姓天国）とハウストマトを栽培するはね営農組合を視察しました。野城地区では自動草刈り機や自動給水栓について説明を受けた後、多数の質問が出るなどし、充実した現地視察となりました。



- ◆ ルーラル・ミーティングinしまね（R3）開催 1
- ◆ 農業農村整備事業意見交換会・要望活動 2
- ◆ 大田市中央土地改良区合併推進協議会合併先進地視察研修開催 3
- ◆ 農業農村整備の集い 3
- ◆ 令和3年度多面的機能支払交付金に係る事務等研修会の開催 4
- ◆ 12月の主な予定 4

農業農村整備事業意見交換会・要望活動

＝ 島根県農業農村整備推進協議会 ＝

島根県農業農村整備推進協議会（会長・楫野弘和大田市長）は11月11日午後1時30分から参議院議員会館1階102会議室において農業農村整備事業意見交換会を開催しました。意見交換会には進藤金日子・宮崎雅夫両参議院議員の政策秘書、本県からは長岡島根県土連会長及び大江海士町長、藤田江津市副市長、島根県農業農村整備課堀野課長、本会より多久和専務理事、渡部常務理事ほか総勢14名が参加しました。



意見交換会の様子（参議院議員会館）

はじめに農村振興局整備部設計課の山本貴則課長補佐より『農業農村整備事業予算概算要求の概要』について説明をいただき、続いて農村計画課農村政策推進室の徳若正純課長補佐より『「新しい農村政策検討会」「長期的土地利用検討会」の中間とりまとめ』、『新しい農村政策の在り方』についての報告・説明がありました。その後説明いただいた内容を基に『新しい農村政策・長期的土地利用の展開方向について』と題して意見交換を行い、参加者からは地域の実情や今後の政策への期待など、様々な意見があり有意義な意見交換会となりました。

また、11日、12日の両日に島根県農地・水・環境保全協議会（会長・田中武夫安来市長）と共催で財務省、農林水産省及び県選出国會議員に対して【活力ある農業と地域を支える農業農村整備の推進】について要請活動を行いました。



要請活動の様子（財務省）

財務省・農林水産省・県選出国會議員への要望

- 1 令和4年度農業農村整備事業関係予算について、島根県農林水産基本計画に基づく水田園芸等の取組や、担い手不在集落の解消及び中山間地域等の特色を生かした農業・農村の振興等を、計画的・集中的に推進するため、地域の要望に十分応えられる予算を確保すること
- 2 農村地域の国土強靱化のため、老朽化した農業水利施設の長寿命化、豪雨・耐震化対策等を迅速に実施するために必要・十分な予算を確保すること
- 3 多面的機能支払制度について、集落が取組やすい制度とするため、制度内容を簡素化し、基礎的な取組の交付単価を引き上げること。また、近年増加傾向にある鳥獣被害を防止するための共同活動をより一層支援するための制度改正を検討すること
- 4 本年5月に公表された「人・農地など関連施策見直し」に掲げられた土地改良制度の拡充（ため池等の豪雨対策、農地・農業水利施設の整備等に対する農家負担の軽減を含む支援、市町村や土地改良区を連合会がサポートする仕組み等）を具体化すること

大田市中央土地改良区合併推進協議会合併先進地視察研修開催

令和3年11月8日（月）大田市中央土地改良区合併推進協議会主催の合併先進地視察研修が隠岐の島町で開催され、総勢13名が参加し、平成29年4月に合併した隠岐の島町土地改良区の事例を研修しました。

午前中は、隠岐島文化会館でおこなわれ、冒頭に本会の渡部常務理事より挨拶があり、その後、隠岐の島町土地改良区の事務局より「隠岐の島町土地改良区の合併事例について」と題して、土地改良区の概要や合併の経緯について説明がなされました。

次に、隠岐の島町土地改良区の八尾川以南支部長と中村支部長及び隠岐の島町の農林水産課長から当時の状況について「合併に際し、組合員が所有者から耕作者に代わることになって、未収賦課金の処理が大変だったが、現在は耕作者が組合員で賦課金が徴収しやすくなった」、「土地改良区の財産が他の土地改良区と一緒にになると、どうなるか懸念された」など、合併時の諸課題についての話を伺いました。出席者からは、多数の質問があり、「合併により組合員が所有者から耕作者に代わる時の耕作者の反応」や「賦課徴収を耕作者から行った場合の所有者とのかかわり」などに関心が寄せられていました。

午後は、二か所の会場に移動して研修をおこない、最初に北方集会所にて隠岐の島町土地改良区の五箇南北支部の役員の方に、次に釜屋集会所にて隠岐の島町土地改良区の都万下田支部の役員の方に合併前や合併に際しての話を伺い、当時の話に出席者の方々は熱心に耳を傾けておられました。

午前中と同様に午後の両会場でも出席者から質問が多数あり、研修に対する意識の高さを感じられ、非常に意義のある研修となりました。



農業農村整備の集い ～農を守り、地方を創る予算の確保に向けて～

11月16日（火）、全国土地改良事業団体連合会（会長・二階俊博和歌山県土連会長）が主催する『農業農村整備の集い～農を守り、地方を創る予算の確保に向けて～』が東京都千代田区の砂防会館別館シェンパッハ・サボーで開催され、来賓を含めて総勢約600名が参集（本県からは7名が参加）しました。主催者挨拶で二階会長は「農家の方に期待を持って迎え入れてもらえる環境をつくるため、一致団結して闘っていかなければなら

ない。また、本年度から本格的に進めている土地改良での男女共同参画については、土地改良団体の活性化のためにも取り組んで頂くようお願いしたい」と呼びかけられました。また、来賓として出席した金子原二郎農林水産大臣からは「規模や耕作条件にかかわらず、農林水産業の潜在力を最大限に引き出し、食料安全保障を強化する。農業農村整備事業は重要で予算確保に全力で取り組む」と述べられました。その後要請文の提案・採択が行われ、関係機関への要請を行いました。



令和3年度多面的機能支払交付金に係る事務等研修会の開催

＝島根県農地・水・環境保全協議会＝

例年、多面的機能支払交付金に取り組む組織向けに開催していましたが事務等の研修会を令和3年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止により一同に会する研修会の開催を見送り、研修会を希望される市町村へ出向き開催することになりました。11月15日に出雲市(16組織参加)、11月22日に大田市(55組織参加)で開催し、11月下旬以降は、松江市、飯南町、浜田市、江津市での開催を予定しています。



大田会場

研修会の内容として、『事務・組織運営の研修』では「活動期間終了組織への留意事項」「円滑な組織運営について」「広域化の推進について」を島根県農林水産部総務課農山漁村振興室の担当者と県協議会事務局が説明をしています。『機械の安全使用に関する研修』と『機能診断・補修技術等の研修』では、「初心者も安心！刈り払い機の使い方」「地域で取り組む総合的な獣害対策」についてのDVDを視聴する研修としています。

今後は、県、市町村と連携し、既存組織の活動の継続、取り組み面積の拡大に向けて、組織や集落と対面して、事業の更なる推進を図りたいと思います。

《お知らせ》

令和4年2月2日(水)に開催予定の島根県土連第64回通常総会・令和3年度土地改良功労者表彰式は、下記のとおり開始時間が変更になりましたので、お知らせいたします。

受付開始：14時～

表彰式：14時30分～

通常総会：15時20分～

12月の主な予定

開催日	行 事 等	開催地
12月3日(金)	令和3年度中国四国土地改良事業団体連合会技術部会	オンライン
12月9日(木) ～10日(金)	令和3年度複式簿記導入促進特別研修及び個別相談会	松江市

みどり
「水」「土」「里」
の未来を創造し働きます

「水」・・・農業用水や地域用水
「土」・・・土地や農地
「里」・・・農村空間、農家や地域住民が一体となった生活

水土里ネット島根 (島根県土地改良事業団体連合会)

〒690-0876 島根県松江市黒田町432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ<http://www.shimanedoren.or.jp/> メールsmndoren@shimanedoren.or.jp